

8 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

サツマイモは根の変化したイモを食べるのだから、花が咲こうが咲くまいが関係ありません。でも、花が咲いて実がでないサツマイモをどうやってふやすのでしょうか。

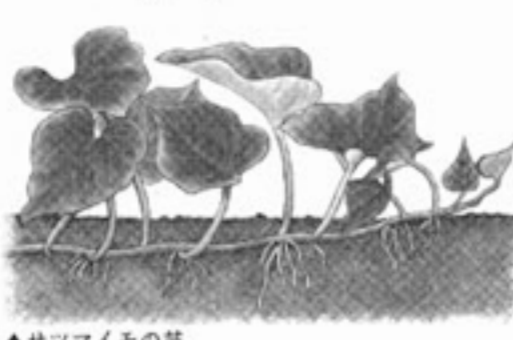
台所に置き忘れたサツマイモから芽がたくさん出ています。まっすぐ立ち上がっているものをよく見ると、小さな葉がついています。根の上にてきるつくりだから茎です。茎はほとんど長く伸びると、地面をはい始めます。このような茎を「つる」といいます。

秋に収穫したサツマイモを、農家の人は深く掘った横穴に貯蔵します。土のな中は、冬でも暖かです。サツマイモは、冬の寒さにさらされて凍ると、腐ってしまいます。また、温度が高すぎても腐ってしまいます。土の中の温度は、サツマイモの保存にちょうど良い温度です。長年サツマイモを育ててきた農家の人びとの知恵です。

春になると苗床を準備します。わらや落ち葉をつみあげて作った堆肥を利用します。堆肥は細菌が活発に活動し、暖かくなっています。堆肥から湯気がたちのぼっているようすを見たことがありませんか。この熱

を利用して、イモから芽を出させ、つる(茎)が伸びるようにさせるといわけです。二〇センチほどに伸びたつるを苗にします。一個のイモから二〇本ぐらいの苗が取れます。

苗は畑に「挿し木」にします。サツマイモはふつうの挿し木とちがって、つるを畑に水平に置いて土をかぶせます。根は、つるの葉のつけねのところから出てきます。そして、この根がイモに育ちます。サツマイモのふやしかたには、種子は関係ないのです。



▲サツマイモの苗

つる(茎)でサツマイモをふやすには、腐りやすいイモを保存するなどの手間がかかります。でも、有利なことがあります。それは、前の年のサツマイモ(親のサツマイモ)とまったく同じ性質のサツマイモをまた育てることができるということです。つるでふやすので、親のからだどまったく性質の同じものをどんどんふやせます。このため、望ましい性質を持ったサツマイモを、いつまでも作りつづけることができます。

※苗床……苗を育てる場所。 ※堆肥……肥料の一種。(山岡寛人「軍も木も動いている」より)

(1) この文章は、どのような書き方について書かれていますか。一文でまとめましょう。

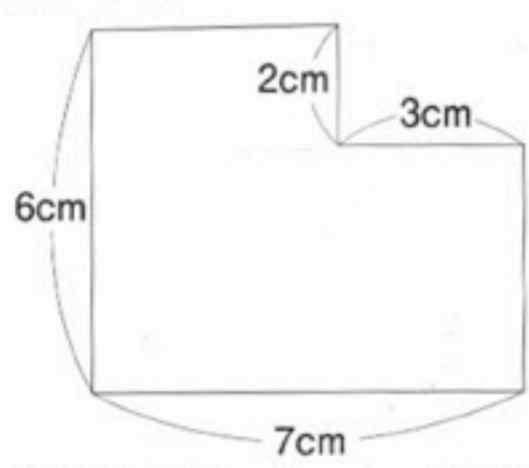
(2) 「つる」とは、どのような茎のことですか。

(3) サツマイモをふやすのに種子が必要なのはなぜですか。「芽」「つる」「苗」の三つの言葉をすべて使って、短く説明しましょう。

(4) つるでサツマイモをふやす方法の「有利なこと」とは、どんなことですか。「同じ」「望ましい」という言葉を両方使って、一文でまとめましょう。

3 ひろみさんは、図のような形の面積を求めるために3つの方法を考えました。

ひろみさんの考えた方法にあう式を、下のア～オの中からそれぞれ選んで、記号で答えましょう。



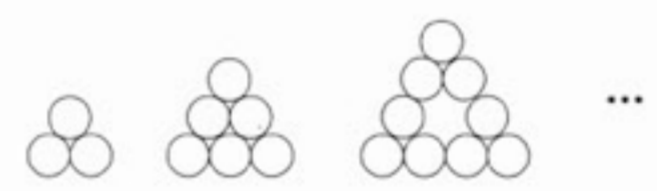
方法1: まず、たてに線をかいて、2つの長方形に分けます。次に、それぞれの長方形の面積を求め、合計して全体の面積を求めることができます。

方法2: まず、横に線をかいて、2つの長方形に分けます。次に、それぞれの長方形の面積を求め、合計して全体の面積を求めることができます。

方法3: かけた部分があると考えて、大きな長方形の面積を求めます。次に、かけた部分の長方形の面積を求めて、大きな長方形の面積からひくと、全体の面積を求めることができます。

- ア $6 \times 4 + 4 \times 3$
- イ $2 \times 4 + 4 \times 3 + 4 \times 4$
- ウ $4 \times 7 + 2 \times 3$
- エ $6 \times 7 - 2 \times 3$
- オ $2 \times 4 + 4 \times 7$

8 下の図のように、おはじきを正三角形になるようにならべます。正三角形の1辺にならぶおはじきの数と周りの数の関係を調べたところ、下の表のようになりました。1辺に8こならぶとき、周りの数は何こになるでしょう。



1辺にならぶ数(こ)	2	3	4	
周りの数(こ)	3	6	9	

9 まみさんとよしえさんは、ケーキ屋さんで買い物をしています。まみさんは、ロールケーキ3ことプリン2こを選びました。よしえさんは、ロールケーキ3ことプリン5こを選びました。まみさんがはらう代金は630円、よしえさんがはらう代金は900円になりました。

- ① ロールケーキ1ことプリン1このねだんは、それぞれいくらですか。
- ② ①のように答えた理由を、図をかいて説明しましょう。

これで問題は終わりです。